

たんぽぽ



vol. 122

令和5年4月発行
発行者 放送大学
富山学習センター
責任者 所長 森岡 裕

冬の劔岳

富山に来ましてそろそろ19年になりますが、富山で最も好きな景色は、冬の晴れた日の雪を抱いた劔岳・立山連峰で、この感動的な絶景は世界でも有数の景色だと思っています。私が知る限りでは、雪を抱いた3000メートル級の山々が間近に見える50万人以上の都市は世界でもおそらく富山だけです。

大学時代から先鋭的な山岳会に所属して、ロッククライミングやアイスクライミングに明け暮れていた私にとって富山は馴染みが深い街で、劔岳や黒部奥鐘山などでのクライミングの行き帰りに、富山の街で美味しい海の幸を堪能させてもらいました。当時、私は1つの夢として、それまで培ってきたクライミング技術を駆使して初めて頂上にたどり着ける様なヒマラヤの未踏峰に登りたいと思い、日々トレーニングを重ねていました。

いよいよヒマラヤ遠征が具体化していた当時、私は薬学部3年生の冬で、既にペプチド生物化学の研究室で研究を開始していて、来年あるいは再来年のヒマラヤ遠征に行くのか、大学院に進学するのか、青っぼく悩んでいました。そこで、自分の運命を1つの氷壁を登る事に賭けてみようとする信じられない様な暴挙を考えました。その氷壁が谷川岳一ノ倉沢滝沢第三スラブで、私の中では国内冬季登攀の集大成となるであろう憧れのルートでした。当時は遺書を書いてから向かう氷壁と考えられていましたが、氷壁自体としての難易度は技術的には十分にクリアできると自信を持っていました。やはり一番怖いのは雪崩で、日本屈指の豪雪地帯にある雪崩の巣の中で登攀するには十分な準備が必要と考えました。当時、インターネットなどはなく、現地の情報はラジオの気象情報から天気図を書いて推測するしかありませんでしたが、現地の麓の旅館に3日に1回ぐらい電話をかけさせて頂き現地の気象情報を教えて頂きました。そして氷壁が安定する3月上旬に明日からの2~3日はスピーディーに登れば雪崩は回避できると判断し、ザイルパートナーと夜中に車を飛ばして現地に向かいました。着いた日は予想通り

富山学習センター 前所長 門脇 真

の高曇りであり、1日中、一ノ倉沢の様子を観察して、夜明け前から氷壁に取りつき午前中に雪崩の巣となるスラブを抜ければ大丈夫であると判断しました。翌朝午前2時に起きて氷壁の基部に着いたのが午前5時、早速、登攀準備をして登り始めました。しかし、氷壁の発達具合が不十分でアイスハンマーの掛りが悪く時間ばかりが過ぎていき焦りが募ってきました。四苦八苦して高度にして300メートル程登った、これ以上登れば引き返すのも難しくなる地点で、このまま登っていけば危険地帯を抜ける前に上部に陽が当たり雪崩が起きる確率が高くなると判断し、降りる決断をしました。ザイルパートナーは最初は納得しませんでした。説き伏せて降りる事にしました。その後、氷壁の基部から滝沢第三スラブが見える安全地帯に逃れて、陽も出てきたのでのんびりと食事をとり少しうとうととしていたその時、轟音とともに滝沢第三スラブを大きな雪崩が襲い、若いパートナーと顔を見合わせて寒気がしてきました。幸いにして生かされた私は、滝沢第三スラブ以来二度とクライミングに向かう事はなく、大学院に進学し研究者の道に進みました。

今冬は幾つかの雪崩の事故が相次ぎましたが、エビデンスのない感に頼ることなく、可能な限り科学的な情報を集めて論理的に分析をして、1つの仮説を立てて実行に移し、想定外の事態が起こった時は冷静に再分析して考えられる最善の合理的な対応をとるという事では、クライミングも科学も一緒であると今は感じています。

私にとって冬の劔岳は亡くなった山仲間たちを思い起こさせてくれる景色であり、生かされている喜びやかつてのロマンを感じさせてくれる景色でもあります。



令和4年度 第2学期 「卒業証書・学位記授与式」

この度、放送大学富山学習センター所属の学生のうち、30名の方が教養学部をご卒業され、3名の方が文化科学研究科（修士課程）をご修了されました。皆様のご努力に改めて敬意を表します。

3月26日（日）に『令和4年度第2学期卒業証書・学位記授与式』及び『令和5年度第1学期入学者の集い』を開催しました。

◆ 令和4年度第2学期 教養学部卒業生

コース	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	情報	自然と環境	計	累計
人数	5	9	5	7	3	1	30	969

文化科学研究科（修士課程）修了生

プログラム	臨床心理学	人文学	自然環境科学	計	累計
人数	1	1	1	3	52

◆ 令和4年度第2学期 特別表彰 7名 (教養学部の複数のコースを卒業した方)

ご卒業・ご修了おめでとうございます！



◆ 記念撮影



門脇所長 式辞



卒業生代表 謝辞
松原美砂さん



学窓会 津本会長 祝辞

卒業生・修了生からのメッセージ

●定年退職後、全科履修生として11年間お世話になりました。4回目の卒業です。

入学当初は県立大学の学食で学生気分を味わっていたこと、面接授業のため乗物オンチの私が1人で福井学習センターまで行ったことなど、懐かしく思い出します。

「中国と東部ユーラシアの歴史」等アジア関係の授業を受講したことで教科書を片手に、アジア諸国の歴史について夫と議論できるようになりました。最近では、心理の授業で学んだ「認知行動療法」をきっかけに、自分の認知の中に「スキーマ」と「自動思考」が影響していることを知り、身近な家族のことを新たな視点で理解するきっかけになりました。多くの教科書の中でも石丸昌彦先生の書籍が好きでした。人間への温かいまなざしが感じられ救われる思いがしました。

学んだこと全てが素晴らしい財産となりました。ありがとうございました。

(心理と教育コース：鳥山 春美)

●サポステでの支援業務に力不足を感じ、臨床心理学の知識獲得と支援スキル向上とを目指し大学院の扉を叩きました。千葉にある本校で実施される面接授業は、感染症の影響ですべてオンラインになりましたが、密度の濃い内容と先生方の心理臨床家としての佇まいに触発され、心理臨床家を志す覚悟が芽生えました。面接授業では事例発表の機会を得、これまでの支援を振り返り今後の方向性を検討していただけたことはかけがえない経験になりました。修士論文指導では、初発の問題意識と研究の在り方を問われ続けられたように思います。行き詰まりを感じて苦しい時期もありましたが、修士論文を提出した直後、心にぽっかりと穴が空いたような無力感に襲われました。根底では楽しんでいただけたのだと思います。臨床心理士試験受験資格取得のため、4月以降もサポステでの支援業務に携わりながら選科生として在籍し学びを続ける予定です。今後ともよろしくお願いいたします。

(臨床心理学プログラム：松原 美砂)

●14年間在籍しやっと卒業できました

私は昭和35年に工業高等学校を卒業し、65歳で職場を離れるまで一貫して電気関係の仕事に従事してきました。その間、専門馬鹿と申しましょうか私は一般社会人としての物の見方が著しく欠如している気がしてなりません。定年後もっと健全な社会性を身に着けたく、放送大学の「人間と文化」科に籍を置くことにしました。

恥ずかしい話ですが放送大学卒業までに14年間もの長年月を要しました。原因は私の学習能力不足で、一期に受験できる科目数は5科目程度が限界であった事、経済的に授業料は私の小遣いから支払っていた事等です。さらに困った事に年齢が80歳近くになりますと記憶力が著しく減退し、記憶すべき事柄がなかなか頭に入らなくなった事です。最近では一期の受験科目は3教科程度に落ち込んでしまいました。

このように出来の悪い学生でしたが14年間もの籍を容認して頂いた大学に心から感謝いたします。大学では歴史、哲学、文学、語学、社会学、宗教、経済、政治など多様な分野を学ばせていただきました。しかし、かなり未消化の状態での卒業です。放送大学の50冊以上にも及ぶ教科書やスクリーング時のテキストは私にとって学びの宝庫です。これからも要所、要所でこれらの教科書を紐解き人生の糧として活用したく思っています。

終わりにお世話になりました、放送大学の先生方、富山学習センター職員の皆様に謹んでお礼申し上げます。

(人間と文化コース：平野 昭男)

卒業生のメッセージをご寄稿いただき、
ありがとうございました。



退任所長からのご挨拶

2023年度末をもって退任いたしました門脇 真です。私が富山学習センターに赴任しました2020年4月は、まさに新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まりそれまでの日常が一変した時でした。学生の皆様には大変なご不便をおかけしましたが、何とか学習センターの運営を行ってこられたのは、学生の皆様のご理解とご協力のお蔭であると衷心より感謝申し上げます。放送大学に赴任するまで生涯学習やリカレント教育にあまり関心を向けてこなかった私ですが、若い世代のみならず現役世代からシニア層まで熱心に勉学に励まれる皆様の姿をみて、私も「一生勉強」の思いを新たにしました次第です。

この3年間、本当に有難うございました。そしてこれからも知的探求を楽しんでください。



門脇 真 前所長

新任所長からのご挨拶



森岡 裕 所長

この4月から放送大学富山学習センターの所長に着任いたしました森岡裕(もりおか ゆたか)です。令和4年3月まで富山大学で勤務しておりました。富山大学では、社会連携関係の委員会の委員をつとめていた時に、生涯学習と少し関わりを持ちました。この度、生涯学習の主導的な機関である放送大学の仕事に携わることができ、非常に貴重な機会を与えていただいたことと感謝しております。専門は経営学ですが、専門分野に限らず、放送大学で学ばれる皆様のお役に立てるよう努力いたします。よろしくお願い申し上げます。

富山学習センター周辺の工事が終わり、歩道や花壇がきれいに整備されました。また、建物の名称が「計算機センター」から「情報基盤センター」に変わりました。



面接授業を追加登録してみませんか！



◆ 面接授業とは

- ・ 学習センター等で直接講師から指導を受ける、教養学部の授業です。
- ・ 1科目1単位であり授業料は1科目につき5,500円です。
- ・ 2023年度第1学期に学籍のある全ての全科履修生・選科履修生・科目履修生が受講できます。
- ・ ウェブサイトを確認される等、最新の情報にご留意ください。

- ◆ 空席発表は、4月15日(土)12時です。富山学習センター掲示及びシステム WAKABA から確認することができます。なお、4月20日(木)15時から同システムで最新の空席状況を確認できます。
- ◆ 追加登録受付は、4月20日(木)9時半から開始します。初日のみ、希望者が空席を上回る場合は10時までに来所の方を対象に抽選を行います。それ以降は空席が埋まるまで、先着順で受付を行います。受付期間は、4月20日(木)から原則として授業開講日の1週間前までです。追加登録期間前に開講する科目やすでに定員が埋まっている科目については、追加登録は行いません。
- ◆ 郵送受付も行っています。事前に当学習センターにお問い合わせの上、各科目の受付期限日必着で、①当学習センター所定の申請書、②学生証のコピー、③所定の授業料、④返信用封筒(宛名明記、84円切手貼付)を同封し、現金書留でお送りください。ただし、直接来所の方を優先します。

2023年度第1学期 富山学習センター面接授業一覧

科目区分	科目名	講師名	定員	開講日	
基盤	*	新・初歩からのパソコン	山下 和也	12名	5/27(土)、5/28(日)
	外国語	ネイティブの心が分かる英文法	向井 理恵	20名	7/8(土)、7/9(日)
専門	生活と福祉	運動と筋の生理学	関根 紀子	20名	4/22(土)、4/23(日)
		基礎から学ぶ社会保障	松原 義弘	20名	5/13(土)、5/14(日)
		「富山のくすり」と和漢薬	紺野 勝弘 加藤 敦	20名	5/20(土)、5/21(日)
		免疫学入門	岸 裕幸 小澤 龍彦 小林 栄治 森永 芳智 早川 芳弘 篠田 晃一郎 川筋 仁史	12名	5/27(土)、5/28(日)
	心理と教育	心理学実験1	松尾 藍	16名	6/3(土)、6/4(日)
		司法・犯罪心理学入門	直原 康光	12名	6/3(土)、6/4(日)
		心理学実験2	井戸 啓介	20名	6/10(土)、6/11(日)
		心理学実験3	坪見 博之	20名	6/17(土)、6/18(日)
		脳とこころとその病気	高雄 啓三 久米 利明	20名	7/1(土)、7/2(日)
	社会と産業	ウクライナ侵攻後のロシア経済	堀江 典生	12名	6/24(土)、6/25(日)
	人間と文化	中世の西欧の日常	徳橋 曜	12名	7/1(土)、7/2(日)
	情報	防災と向き合う情報システム	井ノ口 宗成	12名	5/13(土)、5/14(日)
	自然と環境	実験で学ぶカーボンニュートラル	脇坂 暢	16名	6/24(土)、6/25(日)

富山学習センター面接授業の一部をご紹介します！

◆基盤科目（外国語）：「ネイティブの心が分かる英文法」 向井 理恵 先生

開講日：7/8（土）、7/9（日）

この授業は、英文法を新しい視点から学び、日本語とも対照しながら、言葉の面白さを感じてもらうことをねらいとしています。英語と日本語は、世界の言語の中でも極めて対照的な言語です。2つの言語の根底にある、ものの見方や捉え方を、さまざまな文法事項や表現から垣間見ていきましょう。授業では、大きく分けて、モノの文法とコトの文法を取り上げます。今回は限定詞と時表現を扱います。

◆専門科目：生活と福祉 「基礎から学ぶ社会保障」 松原 義弘 先生

開講日：5/13（土）、5/14（日）

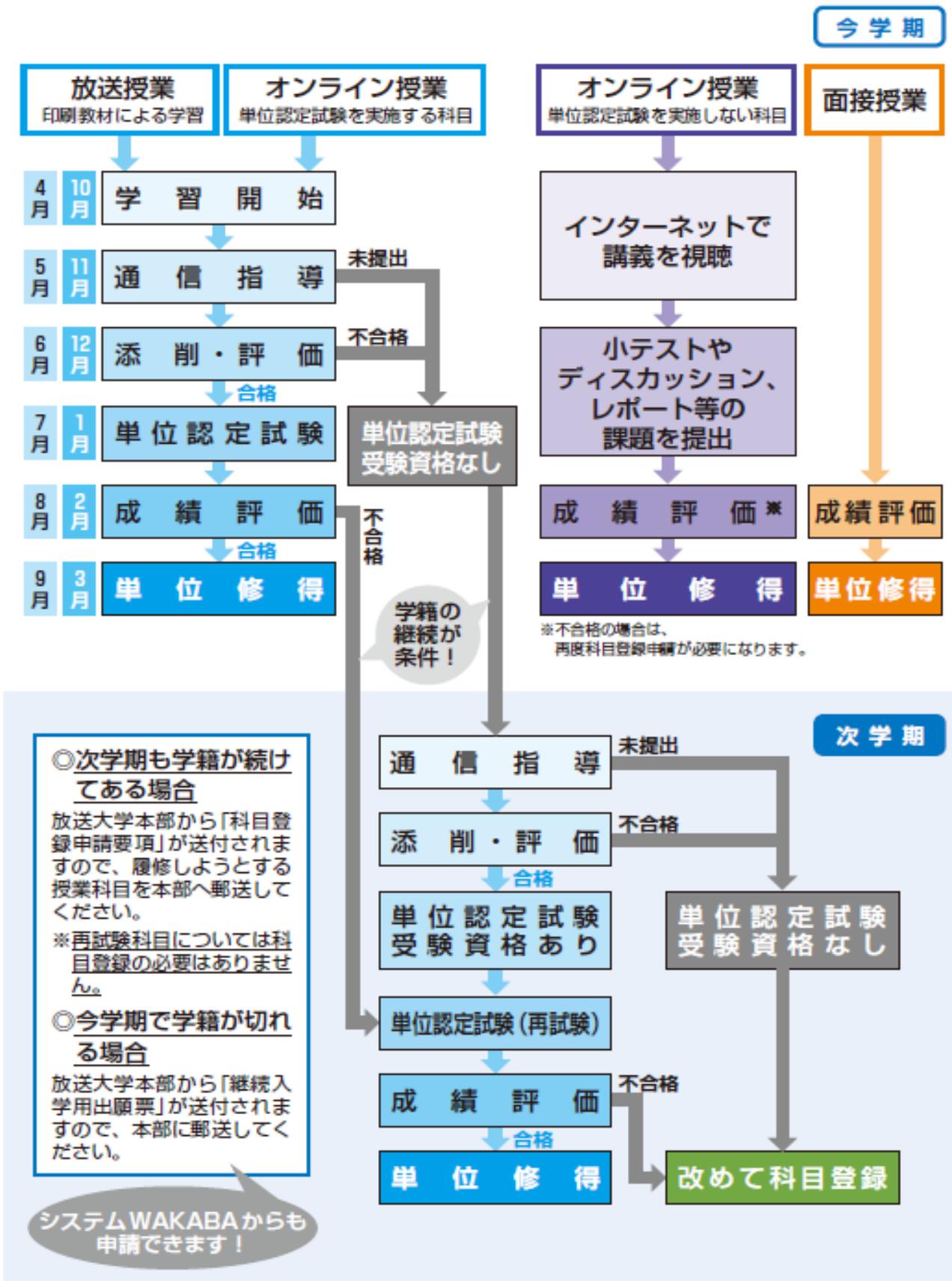
社会保障は私たちの生活に密接に関わり、なくてはならないものです。しかしその制度は複雑で広範囲にわたります。本講義では、社会保障の総論（理念や体系など）と各論（社会保険や社会福祉・公的扶助など）について、焦点を絞り基礎からわかりやすく学習を進めます。できるだけ具体的な事例を取り上げ、受講生の皆さんと共に考える機会を設けたいと思います。

富山学習センター面接授業時間割

第1日目		第2日目	
1時限	9：30～11：00	1時限	9：30～11：00
2時限	11：10～12：40	2時限	11：10～12：40
3時限	13：30～15：00	3時限	13：30～15：00
4時限	15：10～16：40	4時限	講義 15：10～15：55
			試験等 15：55～16：40

成績評価は授業中の学習状況と2日目4時限終了後、筆記試験やレポートなど担当講師の指定する方法により実施されます。受講する方は試験・レポート等の時間を含めて、原則としてすべての時限に出席してください。※時間割は各学習センターや、授業の内容によって異なります。必ずシラバスを確認して受講してください。

学習システム < 単位修得までの流れ >



通信指導を Web で提出してみませんか!

◆通信指導とは

- 放送授業と一部オンライン授業では、各学期の途中に1回、科目毎に指定された通信指導問題を提出し担当教員の添削を受ける、通信指導を行います。
- 問題は、学期初めに印刷教材（テキスト）と一緒に発送されます。5/9（火）までに届かない場合、科目登録をした科目と異なる科目の問題が届いた場合、または落丁等があった場合は大学本部（[TEL:043-276-5111](tel:043-276-5111) 学生サポートセンター）にご連絡ください。
- **通信指導の添削結果により、単位認定試験の受験資格を得ることができます。** 未提出または不合格の場合は、受験できません。
- **出題範囲**は、概ね授業の半分です（全15回であれば前半8回程度）。
- **添削結果**および自習型問題の解答や解説はそれぞれ別途、大学本部より送付されます。



◆ Web 通信指導

一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用可能です。

「Web 通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、**郵送による提出は不要です**（提出されても無効となります）。科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

対象科目、受講方法などについて、詳細はシステム WAKABA「[キャンパスライフ→学内連絡→通信指導の提出について](#)」をご覧ください。

2023年度 第1学期 通信指導提出期間

- Web 通信指導による提出の場合
5月9日(火)10:00～**5月30日(火)17:00**
- 郵送による提出の場合
5月16日(火)～**5月30日(火)** 大学本部必着

ゼミ・サークル活動について

富山学習センターには、客員教授の指導のもと、学生が発表や討論を行う『ゼミ』のほか、趣味や関心と同じ学生・卒業生が自主的に集まって、互いに啓発し親睦を深める『サークル』があります。

ゼミでは、特定の分野に興味がある学生が集まって、発表や討論を中心に進めていきます。ゼミでは単位修得できませんが、富山学習センター所属の学生であれば、どなたでも無料で参加できます。

◆申込方法については、事務室までお問い合わせください。

ゼミ	「心理ゼミ」…現在のところ開講は未定です。
サークル	「基礎英語勉強会 -The 寺子屋-」…現在のところ活動は未定です。 「哲学カフェ・とやま」…現在、活動しています。

卒業研究ガイダンス開催のお知らせ

日 時：6月11日（日）午前10時～午前11時30分

場 所：富山学習センター講義室2

対 象：①来年度に卒業研究を履修したい全科履修生

②学位授与機構へ学修成果（レポート）を提出するため、卒業研究の履修を検討している学生

③再来年度以降に卒業研究の履修を検討している学生

内 容：放送授業や面接授業との違い、申請から履修までの流れ、卒業研究報告書の提出についてなど

申込方法：富山学習センターまで電話またはメールにてお申し込みください。

卒業研究とは

- 教養学部の各コース（専攻）に所属している全科履修生が、教員から直接指導を受け履修する選択科目です。必修科目ではありません。選科履修生や科目履修生は履修できません。
- 卒業研究は6単位修得できる科目です。そのうち、3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定します。
- 履修期間は4月から1年間です。したがって、1学期で卒業要件を満たしても1学期末で卒業はできません。

大学院修士課程 入学希望者 ガイダンス開催のお知らせ

日 時：6月10日（土）午前10時～午前11時30分

場 所：富山学習センター講義室2

対 象：①大学院修士課程修了を目指す方

②修士全科生の選考について関心のある方

※これまで本学に在籍したことがない方も参加できます。

内 容：大学院修士課程の概要、入学者選考方法についてなど

申込方法：富山学習センターまで電話またはメールにてお申し込みください。

（参考）大学院（修士全科生・博士全科生）2024年度4月入学生の募集について

出願期間：8月15日～25日

第1次選考（筆記試験）：9月30日

第2次選考（面接試験）：11月中旬



事務室からのお知らせ

◆ 学生証の発行・更新について

・学生証は入学時に所属学習センターにて発行し、受付でお渡しします。受取りの際には、入学許可書（又は運転免許証等の身分証明書）と古い学生証が必要です。全科履修生は2年毎に学生証の更新があります。在学中に学生証の有効期限が切れた場合は、新しい学生証が交付されます。

新しい学生証の受け渡しは、1学期は4月上旬から、2学期は10月上旬から行います。学生証は学費を納め、写真を登録しなければ、発行されません。出願時に写真が登録されなかった場合は、新たに写真票(『学生生活の葉』巻末)を本部に提出するか、もしくはシステムWAKABAで写真を登録してください。



写真の登録から学生証の発行までには時間がかかります。受け取りに来所される際は、事前に電話等で所属学習センターに確認ください。学生証は図書室・視聴学習室の利用、単位認定試験の際に必要ですので、必ず発行手続きを行ってください。

◆ 臨時閉所日の案内

令和4年度の富山学習センター臨時閉所日を下記のとおり予定していますのでご注意ください。

【1学期】4/30、5/2、8/12、8/13、8/15

【2学期】12/28、1/4、1/13、1/14、2/25

※学習センター所在地域において「特別警報」または暴風・大雪・大雨洪水等による各「警報」が発令された場合には、臨時閉所等することがございます。臨時閉所等の状況については、その都度、富山学習センターウェブサイト（ホームページ）にてお知らせします。

（閉所の場合は留守番電話に切り替わっています。）

◆ 事務職員の異動について

〈新任〉 令和5年4月1日付	〈退任〉 令和5年3月31日付
センター所長 : 森岡 裕	センター所長 : 門脇 真
事務長 : 松井 豊貴	事務長 : 浦 雄嗣
事務職員 : 亀井 隆之	事務職員 : 永井 衛
事務職員 : 藤田 歩美	

◆ 駐車場について

富山学習センター周辺でここ数年続いていた工事が終わり、芝生広場や駐車場が綺麗に整備され、学習環境がとても良くなりました。特に駐車場は学習センター前に大きく拡張され、大変便利になりました。2023年4月から、放送大学の学生・学窓会の皆様は、下図の「中央棟西駐車場」または「正門南側大駐車場」を利用してください。他の駐車場は利用できませんのでご注意ください。

「中央棟西駐車場」へは、[西側出入口から入ってください](#)。[北側出入口は、歩行者の安全確保のため進入禁止となっておりますので入りません](#)。



富山学習センター(3階)



中央棟西駐車場



♿ 駐車場

◆ 駐車整理券について

学生の皆様で駐車場を定期的（目安は月1回以上の定期的な利用）に利用が見込まれる方は、「[駐車整理券](#)」の交付申請を当センター窓口で行ってください。申請から交付まで10日程度かかります。なお、駐車整理券は[年度限り有効](#)ですので毎年度の申請が必要です。

4月～7月のスケジュール

青字…面接授業
赤字…重要な期日

◆ 4月

- 1 第1学期 放送授業開始
- 5 オンライン授業開始
- 15 面接授業 空席発表
- 20 面接授業 追加登録受付開始
- 22・23 面接授業

4月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

◆ 5月

- 1 司書教諭集中講習受付開始（～5/31）
- 1 同時双方向 web 授業開始
- 9 通信指導 受付開始 (Web)
- 13・14 面接授業
- 16 通信指導 受付開始 (郵送)
- 20・21 面接授業
- 27・28 面接授業
- 30 通信指導 提出締切
(郵送は本部必着、Webは17時まで)

5月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

◆ 6月

- 3・4 面接授業
- 10 第2学期 (第1回) 出願受付開始 (～8/31)
- 10 大学院修士課程ガイダンス (2024年度入学者向け)
- 10・11 面接授業
- 11 卒業研究ガイダンス (2024年度履修者向け)
- 17・18 面接授業
- 24・25 面接授業

6月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

◆ 7月

- 1・2 面接授業
- 8・9 面接授業
- 15～25 単位認定試験
(Web受験方式、一部科目のみ郵送受験方式)

7月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

★面接授業については、P5・6をご参照ください

富山学習センター ☎ 0766-56-9230

<開所時間>

- ・通常期間 (火～日曜) 9:00～17:30
(図書室・視聴学習室利用時間 9:00～17:15)

閉所日【月曜、祝日、臨時閉所日】